

◎国際電気通信条約及び紛争の義務的解決に関する国際電気通信条約
(千九百八十二年ナイロビ)の選択追加議定書

(略称) 千九百八十二年の国際電気通信条約及び紛争解決議定書

昭和五十七年十一月六日 ナイロビで作成
昭和五十九年一月九日 効力発生

(紛争解決議定書は昭和
五十九年二月二十四日
に効力発生)

昭和五十七年十一月六日 署名

昭和五十九年五月十八日 国会承認

昭和五十九年六月二十九日 批准の内閣決定

昭和五十九年七月十二日 批准書寄託

昭和五十九年七月十二日 公布及び告示

(条約第八号及び外務省
告示第三〇〇号)

昭和五十九年七月十二日 我が国について効力発生

(紛争解決議定書は批准
書の寄託の日の後三十
日目の日に効力発生)

目次

◎国際電気通信条約	三二五
第一部 基本規定	三二五
前文	三二五
第一章 連合の構成、目的及び組織	三二五
第一条 連合の構成	三二五
第二条 連合員の権利及び義務	三二六
第三条 連合の所在地	三二七
第四条 連合の目的	三二七
第五条 連合の組織	三二八
第六条 全権委員会議	三二九
第七条 主管庁会議	三三〇
第八条 管理理事會	三三一
第九条 事務総局	三三二
第十条 国際周波数登録委員會	三三二
第十一条 国際諮問委員會	三三四
第十二条 調整委員會	三三五
第十三条 連合の役員及び職員	三三六
第十四条 會議及び他の會合における業務の組織及び討論の方法	三三七
第十五条 連合の會計	三三八
第十六条 用語	三三九
第十七条 連合の法律上の能力	三三九

第二章 電気通信に関する一般規定	三三二
第十八条 電気通信の国際業務を利用する公衆の権利	三三一
第十九条 電気通信の停止	三三三
第二十条 業務の停止	三三三
第二十一条 責任	三三三
第二十二条 電気通信の秘密	三三四
第二十三条 電気通信路及び電気通信設備の設置、運用及び保護	三三四
第二十四条 違反の通告	三三五
第二十五条 人命の安全に関する電気通信の優先順位	三三五
第二十六条 官報及び官用通話の優先順位	三三五
第二十七条 暗語	三三五
第二十八条 料金及び料金の免除	三三六
第二十九条 計算書の作成及び決済	三三六
第三十条 貨幣単位	三三六
第三十一条 特別取極	三三七
第三十二条 地域的会議、地域的取極及び地域的機関	三三七
第三章 無線通信に関する特別規定	三三七
第三十三条 無線周波数スペクトル及び対地静止衛星軌道の合理的使用	三三七
第三十四条 相互通信	三三八
第三十五条 有害な混信	三三八
第三十六条 遭難の呼出し及び通報	三三九
第三十七条 虚偽の遭難信号、緊急信号、安全信号又は識別信号	三三九

千九百八十二年の国際電気通信条約及び紛争解決議定書

三〇八

第三十八条	国防機関の設備	三四〇
第四十章	国際連合及び国際機関との関係	三四〇
第三十九条	国際連合との関係	三四〇
第四十条	国際機関との関係	三四一
第五章	条約及び規則の適用	三四一
第四十一条	基本規定及び一般規則	三四一
第四十二条	業務規則	三四一
第四十三条	現行の業務規則の効力	三四二
第四十四条	条約及び規則の実施	三四二
第四十五条	条約の批准	三四三
第四十六条	条約への加入	三四四
第四十七条	条約の廃棄	三四四
第四十八条	マラガトレモリノス国際電気通信条約(千九百七十三年)の廃止	三四四
第四十九条	非締約国との関係	三四五
第五十条	紛争の解決	三四五
第六章	定義	三四五
第五十一条	定義	三四六
第七章	最終規定	三四六
第五十二条	条約の効力発生及び登録	三四六
第二部	一般規則	三四七
第八章	連合の運営	三四七
第五十三条	全権委員会議	三四七

第五十四条	主管庁会議	三四七
第五十五条	管理理事会	三五〇
第五十六条	事務総局	三五六
第五十七条	国際周波数登録委員会	三六一
第五十八条	国際諮問委員会	三六三
第五十九条	調整委員会	三六四
第九章	会議に関する一般規定	三六五
第六十条	招請政府がある全権委員会への招請及び参加の承認	三六五
第六十一条	招請政府がある主管庁会議への招請及び参加の承認	三六六
第六十二条	連合員の請求又は管理理事会の提議による世界主管庁会議の招集に関する手 続	三六七
第六十三条	連合員の請求又は管理理事会の提議による地域主管庁会議の招集に関する手 続	三六九
第六十四条	招請政府がない会議に関する規定	三六九
第六十五条	すべての会議に共通の規定（会議の期日又は場所の変更）	三六九
第六十六条	会議に対する提案及び報告の提出の期限及び方法	三七〇
第六十七条	会議に対する代表団の委任状	三七〇
第十章	国際諮問委員会に関する一般規定	三七三
第六十八条	参加の条件	三七三
第六十九条	総会の任務	三七四
第七十条	総会の会合	三七六
第七十一条	総会における用語及び投票権	三七六
千九百八十二年の国際電気通信条約及び紛争解決議定書		三〇九

第七十二条	研究委員会	三七七
第七十三条	研究委員会の業務の処理	三七八
第七十四条	委員長の任務及び専門事務局	三七九
第七十五条	主管庁会議に対する提案	三八一
第七十六条	國際諮問委員会相互の關係及び國際諮問委員会と國際機關との關係	三八一
第十一章	會議及び他の会合の内部規則	三八二
第七十七条	會議及び他の会合の内部規則	三八二
1	席順	三八二
2	會議の開會	三八二
3	會議の議長の権限	三八三
4	委員会の設置	三八四
5	委員会の構成	三八六
6	小委員会の議長及び副議長	三八六
7	会合の招集	三八七
8	會議の開會前に提出される提案	三八七
9	會議中に提出される提案又は修正案	三八七
10	提案又は修正案の審議及び表決に必要な条件	三八八
11	看過され又は延期された提案又は修正案	三八八
12	本會議における討論の方法	三八九
13	投票権	三九二
14	表決	三九二
15	委員会及び小委員会（討論の方法及び表決の手続）	三九六

16	留保	三九六
17	本会議の議事録	三九六
18	委員会及び小委員会の概要記録及び報告	三九七
19	議事録、概要記録及び報告の承認	三九八
20	番号整理	三九八
21	最終的承認	三九九
22	署名	三九九
23	新聞発表	三九九
24	料金の免除	三九九
	第十二章 その他の規定	四〇〇
	第七十八條 用語	四〇〇
	第七十九條 會計	四〇一
	第八十條 主管庁會議及び國際諮問委員會の總会の會計上の責任	四〇三
	第八十一條 計算書の作成及び決済	四〇四
	第八十二條 仲裁手続 (第五十條参照)	四〇四
	第十三章 業務規則	四〇六
	第八十三條 業務規則	四〇六
	末 文	四〇六
	第二附屬書 (第三号参照)	四〇七
	第二附屬書 國際電気通信連合の条約及び規則において使用する若干の語の定義	四一三
	第三附屬書 (第三十九條参照) 國際連合と國際電気通信連合との間の協定	四一六
	前 文	四一六

千九百八十三年の国際電気通信条約及び紛争解決議定書

三二二

第一条	四一六
第二条	相互の代表者の派遣	四一七
第三条	議事日程への問題の記載	四一八
第四条	国際連合の勧告	四一八
第五条	情報及び文書の交換	四一九
第六条	国際連合に対する援助	四一九
第七条	国際司法裁判所との関係	四二〇
第八条	職員に関する規定	四二〇
第九条	統計業務	四二一
第十条	事務上及び技術上の業務	四二二
第十一条	予算及び会計の規定	四二二
第十二条	特別業務の会計	四二二
第十三条	国際連合通行証	四二三
第十四条	諸機関間の協定	四二三
第十五条	連絡	四二三
第十六条	国際連合の電気通信業務	四二四
第十七条	協定の実施	四二四
第十八条	改正	四二四
第十九条	効力発生	四二五
追加議定書	四二五
I	千九百八十三年から千九百八十九年までの機関の連合の経費に関する追加議定書	四二五
II	分担等級の選定のため連合員が従うべき手続に関する追加議定書	四三二

III	国際連合が国際連合憲章第七十五条の規定に従って委任された事項を遂行するに際して 国際電気通信条約を適用することを可能にするための措置に関する追加議定書	四三三
IV	事務総局長及び事務総局次長が就任する日に関する追加議定書	四三四
V	国際周波数登録委員会の委員が就任する日に関する追加議定書	四三四
VI	国際諮問委員会の委員長の選挙に関する追加議定書	四三四
VII	経過的取極に関する追加議定書	四三五
末	文	四三七
◎紛争の義務的解決に関する国際電気通信条約（千九百八十二年ナイロビ）の選択追加議定書		四三七
前	文	四三七
第一	条 義務的仲裁手続	四三七
第二	条 署名、批准及び加入の手続	四三八
第三	条 効力発生	四三八
第四	条 事務総局長による通報	四三九
末	文	四三九

国際電気通信条約

第一部 基本規定

前文

一 締約政府の全権委員は、各国に対してその電気通信を規律する主権を十分に承認し、かつ、平和並びにすべての国の社会的及び経済的發展の維持のために電気通信の重要性が増大していることを考慮して、電気通信の良好な運用により諸国民の間の平和的な関係及び協力を円滑にする目的をもつて、国際電気通信連合の基本的文書であるこの条約を締結することを合意した。

第一章 連合の構成、目的及び組織

第一条 連合の構成

- 二 一 国際電気通信連合は、普遍性の原則を考慮し、かつ、連合への普遍的な参加が望ましいことを考慮して、次の国から成る連合員で構成する。
- 三 (a) 第一附属書に掲げる国で、この条約に署名しかつこれを批准したも又はこれに加入したも

CONVENTION INTERNATIONALE DES
TÉLECOMMUNICATIONS

PREMIÈRE PARTIE
DISPOSITIONS FONDAMENTALES

Préambule

1 En reconnaissant pleinement à chaque pays le droit souverain de réglementer ses télécommunications et compte tenu de l'importance croissante des télécommunications pour la sauvegarde de la paix et le développement social et économique de tous les pays, les plénipotentiaires des gouvernements contractants, ayant en vue de faciliter les relations pacifiques et la coopération entre les peuples par le bon fonctionnement des télécommunications ont, d'un commun accord, arrêté la présente Convention, qui est l'instrument fondamental de l'Union internationale des télécommunications.

CHAPITRE I

Composition, objet et structure de l'Union

ARTICLE 1

Composition de l'Union

- 2 1. L'Union internationale des télécommunications se compose de Membres qui, eu égard au principe d'universalité et à l'intérêt qu'il y a à ce que la participation à l'Union soit universelle, sont:
- 3 a) tout pays énuméré dans l'annexe 1, qui signe et ratifie la Convention ou adhère à cet Acte;

連合の構成

前文

一九八二年の国際電気通信条約及び紛争解決議定書

- 四 (b) 第一附属書に掲げられていない国で、国際連合加盟国となり、かつ、第四十六条の規定に従つてこの条約に加入したものは、
- 五 (c) 第一附属書に掲げられておらず、かつ、国際連合加盟国でもない主権国で、連合員としての加盟の申請が連合員の三分の二によつて承認された後、第四十六条の規定に従つてこの条約に加入したものは、
- 六 2 第五号の規定の適用上、連合員としての加盟の申請が、全権委員会から全権委員会議までの間において、外交上の経路により、かつ、連合の所在地がある国の仲介によつて提出されたときは、事務総局長は、連合員と協議する。連合員は、協議を受けた日から起算して四箇月の期間内に回答しないときは、棄権したものとみなす。

第二条 連合員の権利及び義務

- 七 1 連合員は、この条約に定める権利を有し、義務を負ふ。
- 八 2 連合の会議、会合及び協議への参加に関し、
- 九 (a) 連合員は、連合の会議に参加する権利を有し、管理理事会に対する被選挙資格を有し、及び連合のすべての常設機関の役員の職に対する候補者を指名する権利を有する。
- 一〇 (b) 連合員は、第一一七号及び第一七九号の規定が適用される場合を除くほか、連合のすべての会議、国際諮問委員会のすべての会合及び、当該連合員が管理理事会の構成員であるときは、管理理事会のすべての会期において、一の票を投ずる権利を有する。

4 b) tout pays non énuméré dans l'annexe I, qui devient Membre des Nations Unies et adhère à la Convention conformément aux dispositions de l'article 46;

5 c) tout pays souverain non énuméré dans l'annexe I, et non Membre des Nations Unies, qui adhère à la Convention conformément aux dispositions de l'article 46, après que sa demande d'admission en qualité de Membre de l'Union a été agréée par les deux tiers des Membres de l'Union.

6 2. En application des dispositions du numéro 5, si une demande d'admission en qualité de Membre est présentée dans l'intervalle de deux Conférences de plénipotentiaires, par la voie diplomatique et par l'entremise du pays où est fixé le siège de l'Union, le secrétaire général consulte les Membres de l'Union: un Membre sera considéré comme s'étant absent si, il n'a pas répondu dans le délai de quatre mois à compter du jour où il a été consulté.

ARTICLE 2

Droits et obligations des Membres

- 7 1. Les Membres de l'Union ont les droits et sont soumis aux obligations prévues dans la Convention.
- 8 2. Les droits des Membres, en ce qui concerne leur participation aux conférences, réunions et consultations de l'Union, sont les suivants:
- 9 a) tout Membre a le droit de participer aux conférences de l'Union, est éligible au Conseil d'administration et a le droit de présenter des candidats aux postes de fonctionnaires élus de tous les organes permanents de l'Union;
- 10 b) tout Membre a, sous réserve des dispositions des numéros 117 et 179, droit à une voix à toutes les conférences de l'Union, à toutes les réunions des Comités consultatifs internationaux et, s'il fait partie du Conseil d'administration, à toutes les sessions de ce Conseil;

連合の所在地	連合の目的
<p>一一 (c) 連合員は、また、第一一七号及び第一七九号の規定が適用される場合を除くほか、通信によつて行ふ協議において、一の票を投ずる権利を有する。</p> <p>第三条 連合の所在地</p>	<p>一三 一 連合は、次の目的を有する。</p> <p>一四 (a) すべての種類の電気通信の改善及び合理的利用のためすべての連合員の間における国際協力を維持し及び増進すること並びに電気通信の分野において開発途上国に対する技術援助を促進し及び提供すること。</p> <p>一五 (b) 電気通信業務の能率を増進し、その有用性を増大し、及び公衆によるその利用をできる限り普及するため、技術的手段の発達及びその最も能率的な運用を促進すること。</p> <p>一六 (c) これらの目的に対する諸国の努力を調和させること。</p> <p>一七 2 このため、連合は、特に次のことを行う。</p> <p>一八 (a) 各国の無線通信の局の間の有害な混信を避けるため、無線周波数スベクトルの分配及び周波数割当ての登録を行うこと。</p> <p>一九 (b) 各国の無線通信の局の間の有害な混信を除去するため及び周波数スベクトルの利用を改善するための努力を調整すること。</p> <p>二〇 (c) 連合が有するすべての手段（必要な場合には、連合が国</p>

<p>11 c) tout Membre a, sous réserve de dispositions des numéros 117 et 179, également droit à une voix dans toute consultation effectuée par correspondance.</p>	<p>ARTICLE 3</p>
<p>12 Le siège de l'Union est fixé à Genève.</p>	<p>Siège de l'Union</p>
<p>ARTICLE 4</p>	<p>Objet de l'Union</p>
<p>13 1. L'Union a pour objet: 14 a) de maintenir et d'étendre la coopération internationale entre tous les Membres de l'Union pour l'amélioration et l'emploi rationnel des télécommunications de toutes sortes, ainsi que de promouvoir et d'offrir l'assistance technique aux pays en développement dans le domaine des télécommunications;</p>	<p>15 b) de favoriser le développement de moyens techniques et leur exploitation la plus efficace, en vue d'augmenter le rendement des services de télécommunication, d'accroître leur emploi et de généraliser le plus possible leur utilisation par le public;</p>
<p>16 c) d'harmoniser les efforts des nations vers ces fins.</p>	<p>17 2. A cet effet et plus particulièrement, l'Union:</p>
<p>18 a) effectue l'attribution des fréquences du spectre radioélectrique et l'enregistrement des assignations de fréquence, de façon à éviter les brouillages préjudiciables entre les stations de radiocommunications des différents pays;</p>	<p>19 b) coordonne les efforts en vue d'éliminer les brouillages préjudiciables entre les stations de radiocommunication des différents pays et d'améliorer l'utilisation du spectre des fréquences;</p>
<p>20 c) encourage la coopération internationale en vue d'assurer l'assistance technique aux pays en développement ainsi que la création,</p>	

際連合の適当な計画に参加すること及び自己の資源を使用することを含む。)により、開発途上国に對する技術援助を確保するための国際協力を促進し、並びに開発途上国における電気通信設備及び電気通信網の創設、拡充及び整備を促進すること。

二二 (d) 電気通信手段、特に宇宙技術を使用する電気通信手段が有する可能性を十分に利用することができるように、これらの手段の調和のとれた発達のための努力を調整すること。

二三 (e) 電気通信の良好な業務及び健全なかつ独立の経理と両立する範囲内で、できる限り低い基準の料金を設定するため、連合員間の協力を促進すること。

二四 (f) 電気通信業務の協力によって人命の安全を確保する措置の採用を促進すること。

二五 (g) 電気通信に関し、研究を行い、規則を定め、決議を採択し、勧告及び希望を作成し、並びに情報の収集及び発表を行うこと。

第五条 連合の組織

二五 連合は、次の機関から成る。

二六 1 全権委員会議(連合の最高機関)

二七 2 主管庁会議

二八 3 管理理事会

二九 4 次に掲げる常設機関

三〇 (a) 事務総局

三一 (b) 国際周波数登録委員会 (IRFB)

le développement et le perfectionnement des installations et des réseaux de télécommunication dans les pays en développement par tous les moyens à sa disposition, y compris sa participation aux programmes appropriés des Nations Unies et l'utilisation de ses propres ressources, selon les besoins.

21 d) coordonne les efforts en vue de permettre le développement harmonieux des moyens de télécommunication, notamment ceux faisant appel aux techniques spatiales, de manière à utiliser au mieux les possibilités qu'ils offrent;

22 e) favorise la collaboration entre ses Membres en vue de l'établissement de tarifs à des niveaux aussi bas que possible, compatibles avec un service de bonne qualité et une gestion financière des télécommunications saine et indépendante;

23 f) provoque l'adoption de mesures permettant d'assurer la sécurité de la vie humaine par la coopération des services de télécommunication;

24 g) procède à des études, arrête des réglementations, adopte des résolutions, formule des recommandations et des vœux, recueille et publie des informations concernant les télécommunications.

ARTICLE 5

Structure de l'Union

25 L'Union comprend les organes suivants:

26 1. la Conférence de plénipotentiaires, organe suprême de l'Union;

27 2. les conférences administratives;

28 3. le Conseil d'administration;

29 4. les organes permanents désignés ci-après:

30 a) le Secrétaire général;

31 b) le Comité international d'enregistrement des fréquences (IRFB);

- 三二 (c) 国際無線通信諮問委員会 (CCIR)
- 三三 (d) 国際電信電話諮問委員会 (CCITT)

第六条 全権委員会議

- 三四 1 全権委員会議は、連合員を代表する代表団で構成する。全権委員会議は、通常五年ごとで招集し、全権委員会議から全権委員会議までの間隔は、いかなる場合にも六年を超えないものとする。
- 三五 2 全権委員会議は、次のことを行う。
- 三六 (a) 第四条に定める連合の目的を達成するための一般方針を決定すること。
- 三七 (b) 前回の全権委員会議の後の連合のすべての機関の活動に関する管理理事会の報告を審査すること。
- 三八 (c) 次回の全権委員会議までの期間における連合の活動に関するすべての事項（会議及び会合の計画その他管理理事会が提出する中期計画を含む。）を検討の上、当該期間について連合の予算の基準及び経費の限度額を定めること。
- 三九 (d) 連合の職員編成に関するすべての一般的指示を作成し、また、必要な場合には、連合のすべての職員の基準俸給俸給表並びに手当及び年金の制度を定めること。
- 四〇 (e) 連合の会計計算書を審査し、必要な場合には、最終的に承認すること。
- 四一 (f) 管理理事会を構成する連合員を選出すること。
- 四二 (g) 事務総局長及び事務総局次長を選出し、並びにこれらの

- 32 c) Le Comité consultatif international des radiocommunications (CCIR);
- 33 d) le Comité consultatif international télégraphique et téléphonique (CCITT).

ARTICLE 6

Conférence de plénipotentiaires

- 34 1. La Conférence de plénipotentiaires est composée de délégations représentant les Membres. Elle est normalement convoquée tous les cinq ans et, de toute façon, l'intervalle entre les Conférences de plénipotentiaires successives n'exécède pas six ans.
- 35 2. La Conférence de plénipotentiaires:
- 36 a) détermine les principes généraux que doit suivre l'Union pour atteindre les objectifs énoncés à l'article 4 de la présente Convention;
- 37 b) examine le Rapport du Conseil d'administration relatif l'activité de tous les organes de l'Union depuis la dernière Conférence de plénipotentiaires;
- 38 c) établit les bases du budget de l'Union ainsi que le plafond de ses dépenses pour la période allant jusqu'à la prochaine Conférence de plénipotentiaires, après avoir examiné tous les aspects pertinents de l'activité de l'Union durant cette période, y compris le programme des conférences et réunions et tout autre plan à moyen terme présenté par le Conseil d'administration;
- 39 d) formule toutes directives générales concernant les effectifs de l'Union et fixe, au besoin, les traitements de base, les échelles de traitements et le régime des indemnités et pensions de tous les fonctionnaires de l'Union;
- 40 e) examine les comptes de l'Union et les approuve définitivement s'il y a lieu;
- 41 f) élit les Membres de l'Union appelés à composer le Conseil d'administration;
- 42 g) élit le secrétaire général et le vice-secrétaire général et fixe la date

四三 者が就任する日を定めること。
 (h) 国際周波数登録委員会の委員を選出し、及びこの委員が就任する日を定めること。

四四 (i) 国際諮問委員会の委員長を選出し、及びこれらの者が就任する日を定めること。

四五 (j) 必要と認めるときは、この条約を改正すること。

四六 (k) 連合その他の国際機関との間の協定を必要に応じて締結し又は改正し、並びに管理理事会が連合を代表してこれらの機関と締結した暫定的協定を審査し、及びこれに関して適当と認める措置をとること。

四七 (l) その他必要と認めるすべての電気通信の問題を処理すること。

第七条 主管庁会議

四八 1 主管庁会議は、次のものから成る。

四九 (a) 世界主管庁会議

五〇 (b) 地域主管庁会議

五一 2 主管庁会議は、通常、特定の電気通信の問題を処理するために招集する。主管庁会議は、その議事日程に掲げる問題に限り、討議することができるものとし、その決定は、いかなる場合にも、この条約の規定に適合するものでなければならぬ。主管庁会議は、決議及び決定を採択する場合には、予見可能な会計上の影響を考慮するものとし、全権委員会議の定めた最高限度額を超える支出をもたすことがある決議及び決定の採択を避けるよう努める。

五二 3 (1) 世界主管庁会議の議事日程には、次のものを含めること

43 a) laquelle ils prennent leurs fonctions;
 b) élit les membres du Comité international d'enregistrement des fréquences et fixe la date à laquelle ils prennent leurs fonctions;

44 c) élit les directeurs des Comités consultatifs internationaux et fixe la date à laquelle ils prennent leurs fonctions;

45 j) révisé la Convention si elle le juge nécessaire;

46 k) conclut ou révisé, le cas échéant, les accords entre l'Union et les autres organisations internationales, examine tout accord provisoire conclu par le Conseil d'administration au nom de l'Union avec ces mêmes organisations et lui donne la suite qu'elle juge convenable;

47 l) traite toutes les autres questions de télécommunication jugées nécessaires.

ARTICLE 7

Conférences administratives

48 1. Les conférences administratives de l'Union comprennent:

49 a) les conférences administratives mondiales;

50 b) les conférences administratives régionales.

51 2. Les conférences administratives sont normalement convoquées pour traiter de questions de télécommunication particulières. Seules les questions inscrites à leur ordre du jour peuvent y être débattues. Les décisions de ces conférences doivent être, dans tous les cas, conformes aux dispositions de la Convention. Lors de la prise des résolutions et décisions, les conférences administratives devraient tenir compte des répercussions financières prévisibles et doivent s'efforcer d'éviter de prendre telles résolutions et décisions qui peuvent entraîner le dépassement des limites supérieures des crédits fixés par la Conférence de plénipotentiaires.

52 3 (1) L'ordre du jour d'une conférence administrative mondiale

五三 ができる。

(a) 第六四三号に掲げる業務規則の一部改正

五四 例外として、一又は二以上の業務規則の全部改正

五五 (c) その他世界的性質を有する問題で世界主管庁会議の権限内のもの

五六 (2) 地域主管庁会議の議事日程には、地域的性質を有する特定の電気通信の問題（関係地域に関する国際周波数登録委員会会の活動について同委員会に与える指示を含む。ただし、この指示は、他の地域の利益に反するものであつてはならない。）のみを掲げることができる。地域主管庁会議の決定は、また、いかなる場合にも、業務規則の規定に適合するものでなければならない。

第八条 管理理事会

五七 1 (1) 管理理事会は、その議席が世界のすべての地域に衡平に配分されることの必要性を考慮して全権委員会議が選出した四十一の連合員で構成する。管理理事会の構成員として選出された連合員は、一般規則に定めるところにより欠員が生じたものとされる場合を除くほか、全権委員会議が新たな管理理事会の選挙を行う日までその任務を行う。これらの連合員は、再選されることができる。

五八 (2) 管理理事会の各構成員は、管理理事会に参加する一人の者を任命する。この者は、一人又は二人以上の者によつて補佐されることができ。

五九 2 管理理事会は、その内部規則を定める。

一九八二年の国際電気通信条約及び紛争解決議定書

peut porter:

53 a) la révision partielle des Règlements administratifs énumérés au numéro 643;

54 b) exceptionnellement, la révision complète d'un ou plusieurs de ces Règlements;

55 c) toute autre question de caractère mondial relevant de la compétence de la conférence.

56 (2) L'ordre du jour d'une conférence administrative régionale ne peut porter que sur des questions de télécommunication particulières de caractère régional, y compris des directives destinées au Comité international d'enregistrement des fréquences en ce qui concerne ses activités intéressant la région dont il s'agit, à condition que ces directives ne soient pas contraires aux intérêts d'autres régions. En outre, les décisions d'une telle conférence doivent être, dans tous les cas, conformes aux dispositions des Règlements administratifs.

ARTICLE 8

Conseil d'administration

57 1. (1) Le Conseil d'administration est composé de quarante et un Membres de l'Union élus par la Conférence de plénipotentiaires en tenant compte de la nécessité d'une répartition équitable des sièges du Conseil entre toutes les régions du monde. Sauf dans les cas de vacances se produisant dans les conditions spécifiées par le Règlement général, les Membres de l'Union élus au Conseil d'administration remplissent leur mandat jusqu'à la date à laquelle la Conférence de plénipotentiaires procède à l'élection d'un nouveau Conseil. Ils sont rééligibles.

58 (2) Chaque Membre du Conseil désigne pour siéger au Conseil une personne qui peut être assistée d'un ou plusieurs assesseurs.

59 2. Le Conseil d'administration établit son propre règlement intérieur.